

# 第31回 花巻市景況調査結果

(平成29年10月～12月期)

### 花巻市景況調査

花巻市内中小企業 100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は95%。

DI値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- 「業況判断DI 9.4ポイント悪化」(▲22.4→▲31.8)
- 「売上額DI 3.5ポイント悪化(▲20.6→▲24.1)」

### 業況判断DI ▲31.8(全国平均▲14.4)

花巻市の業況判断DIは、今期全産業平均でマイナス幅が9.4ポイント拡大(▲22.4→▲31.8)した。業種別に見ると、卸売業でマイナス幅が33.3ポイント拡大(▲11.1→▲44.4)しており大幅な悪化を示している。製造業・建設業は5ポイント程度悪化、小売業・サービス業は横ばいとなっている。

来期予想は、製造業・サービス業が好転を予想しているが、卸売業が低水準のまま横ばい、建設業・小売業は悪化を予想している。

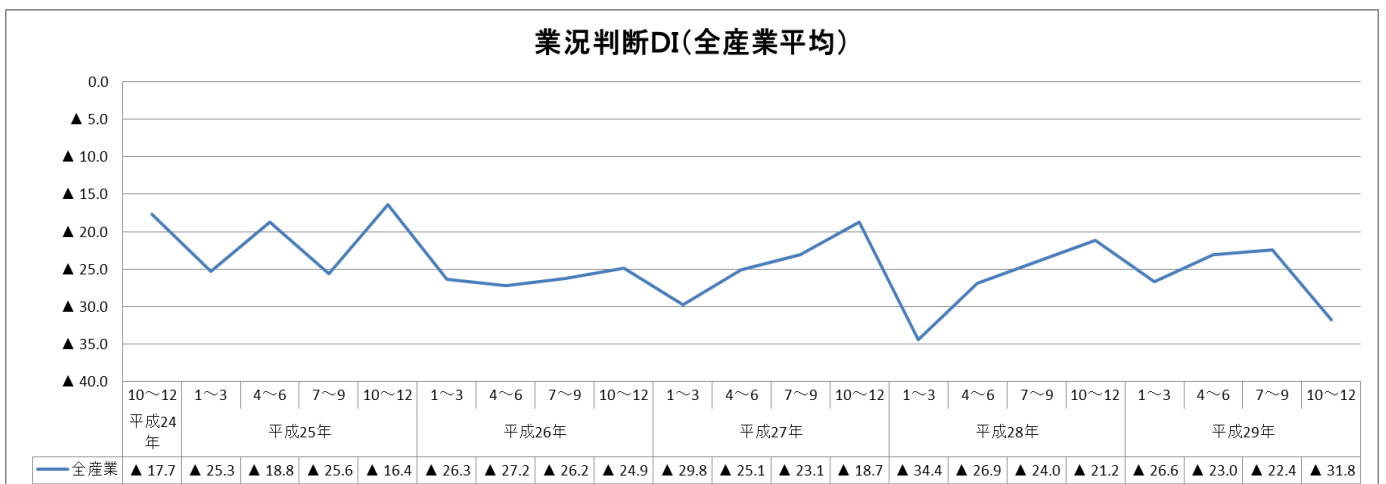
全国の調査結果では、全産業平均の業況判断が0.4ポイント増加(▲14.8→▲14.4)となり、2期ぶりにマイナス幅が縮小した。(製造業3.3ポイント増、非製造業0.7ポイント減)

東北経済産業局管内では、6県平均2.2ポイント悪化(▲17.4→▲19.6)しており、岩手県も4.2ポイント悪化(▲18.2→▲22.4)している。

業況判断(前期比)																						前期増減	来期予想	
年	平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年				平成29年			
月期	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
製造業	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲11.1	▲16.7	▲22.2	▲5.6	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲27.8	▼	▲5.6	▲16.7
建設業	▲15.0	▲25.0	10.0	▲10.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	▲20.0	▲10.0	▲20.0	▲20.0	▲40.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲10.0	0.0	0.0	▲5.0	▼	▲5.0	▲15.0
卸売業	▲22.2	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲11.1	▲44.4	▼	▲33.3	▲44.4
小売業	▲45.7	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲42.9	▲60.0	▲37.1	▲37.1	▲42.9	▲40.0	▲48.6	▲40.0	▲40.0	▲48.6	▲40.0	▲37.1	▲28.6	▲34.3	▲42.9	▲40.0	▲42.9	→	▲2.9	▲54.3
サービス業	11.1	▲22.2	▲16.7	▲16.7	16.7	▲5.6	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲22.2	▲5.6	▲27.8	▲33.3	▲27.8	▲27.8	▲33.3	▲33.3	▲38.9	▲38.9	→	0.0	▲33.3
全産業	▲17.7	▲25.3	▲18.8	▲25.6	▲16.4	▲26.3	▲27.2	▲26.2	▲24.9	▲29.8	▲25.1	▲23.1	▲18.7	▲34.4	▲26.9	▲24.0	▲21.2	▲26.6	▲23.0	▲22.4	▲31.8	▼	▲9.4	▲32.7

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

業況判断DI(全産業平均)



## 売上額DI ▲24.1(全国平均▲12.5)

売上額DIは、全産業平均で3.5ポイントマイナス幅が拡大(▲20.6→▲24.1)した。

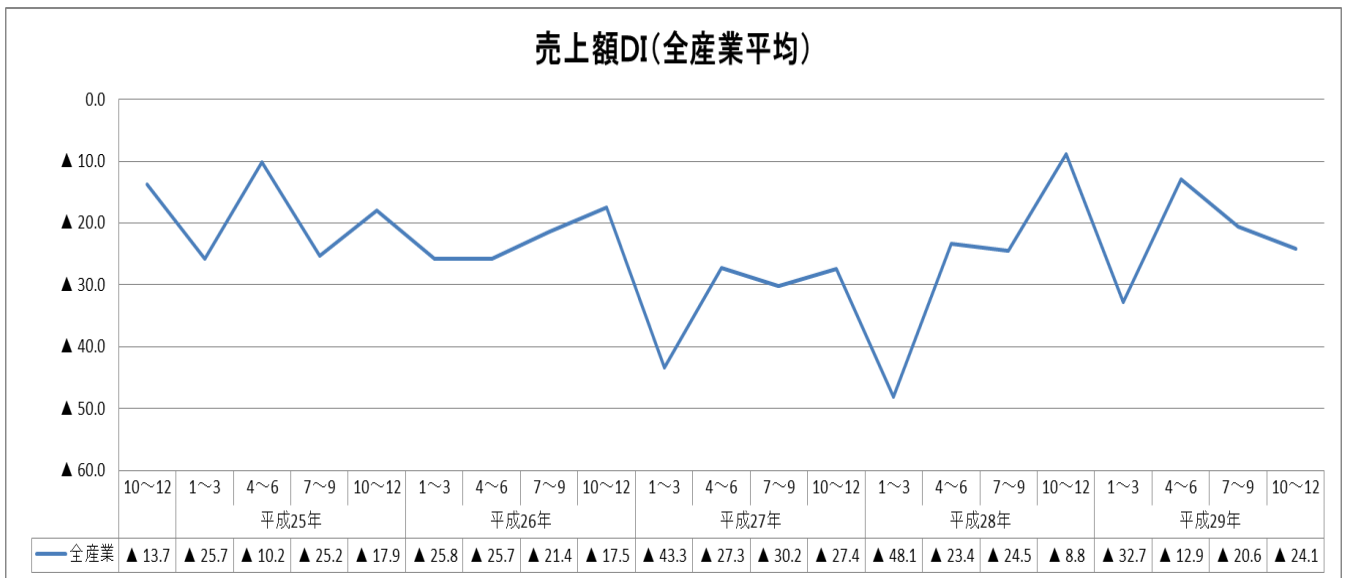
業種別に見ると、建設業・小売業・サービス業で好転しているものの、卸売業で40ポイント以上マイナス幅が拡大しており平均値を押し下げた。製造業でも5ポイント程度マイナス幅が拡大している。

来期予想では、卸売業がやや持ち直しを予想しているが、他業種は悪化を予想している。特に小売業は今期より20ポイント減と大幅な悪化を予想している。

全国の調査結果では、全産業平均▲12.5(前期▲14.2)で1.7ポイントマイナス幅が縮小している。業種別に見ても製造業、非製造業ともマイナス幅が縮小している。

売上額DI(前期比)																								
年	平成25年				平成26年				平成27年				平成28年				平成29年				前期増減	来期予想		
	月期	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6			7~9	10~12
製造業	5.6	▲33.3	5.6	▲16.7	0.0	▲5.6	0.0	0.0	11.1	▲33.3	▲5.6	▲38.9	▲22.2	▲27.8	▲44.4	▲11.1	0.0	▲44.4	▲11.1	▲22.2	▲27.8	↘	▲5.6	▲22.2
建設業	▲20.0	▲5.0	5.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲5.0	5.0	0.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	▲50.0	15.0	▲10.0	15.0	▲10.0	▲5.0	▲10.0	0.0	↗	10.0	▲20.0
卸売業	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲55.6	▲11.1	▲33.3	▲22.2	▲33.3	11.1	0.0	▲44.4	↘	▲44.4	▲33.3
小売業	▲48.6	▲45.7	▲17.1	▲42.9	▲45.7	▲68.6	▲51.4	▲28.6	▲48.6	▲57.1	▲48.6	▲62.9	▲54.3	▲57.1	▲42.9	▲45.7	▲25.7	▲31.4	▲42.9	▲48.6	▲31.4	↗	17.1	▲51.4
サービス業	5.6	▲11.1	▲11.1	▲33.3	5.6	▲5.6	▲27.8	▲50.0	▲16.7	▲55.6	▲38.9	▲11.1	▲11.1	▲50.0	▲33.3	▲22.2	▲11.1	▲44.4	▲16.7	▲22.2	▲16.7	↗	5.6	▲27.8
全産業	▲13.7	▲25.7	▲10.2	▲25.2	▲17.9	▲25.8	▲25.7	▲21.4	▲17.5	▲43.3	▲27.3	▲30.2	▲27.4	▲48.1	▲23.4	▲24.5	▲8.8	▲32.7	▲12.9	▲20.6	▲24.1	↘	▲3.5	▲31.0

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



## 経常利益DI ▲32.0(全国平均▲20.3)

経常利益DIは、全産業平均でマイナス幅が7.5ポイント拡大(▲24.5→▲32.0)した。

業種別では、製造業、建設業、サービス料が悪化。小売業が3期連続の低水準で横ばい、卸売業では好転を示した。

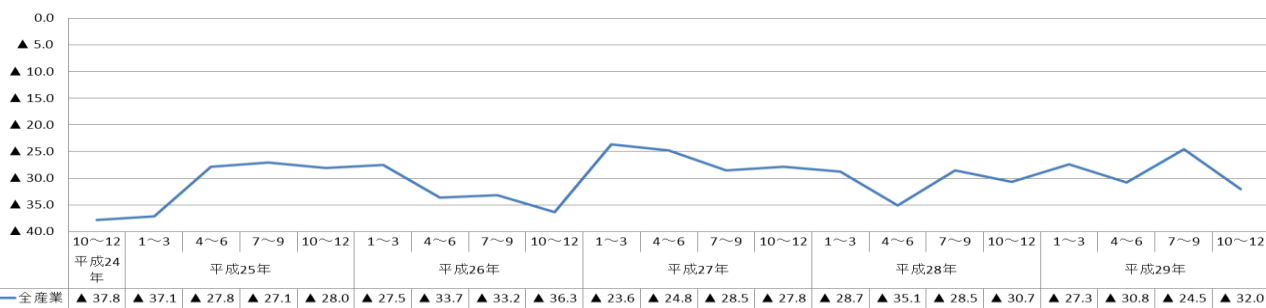
来期予想は、製造業・建設業・サービス業が好転を予想しており、小売業は横ばい、卸売業は悪化を予想している。

全国値では、前期差1.1ポイント減(▲19.2→▲20.3)で2期連続で悪化している。

業種	平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年				平成29年				前期増減	来期予想
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12					
製造業	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	▲11.1	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲22.2	▲22.2	▲16.7	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲16.7		
建設業	▲40.0	▲20.0	▲10.0	▲15.0	▲25.0	▲25.0	0.0	5.0	▲5.0	0.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲35.0	▲30.0	▲5.0	▲30.0	▲30.0	▲10.0	▲25.0	▲15.0	▲15.0	▲10.0		
卸売業	▲44.4	▲66.7	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲55.6	0.0	▲22.2	▲11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲22.2		
小売業	▲60.0	▲60.0	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲51.4	▲62.9	▲48.6	▲60.0	▲45.7	▲48.6	▲54.3	▲51.4	▲51.4	▲51.4	▲45.7	▲37.1	▲40.0	▲57.1	▲57.1	▲57.1	▲57.1	▲57.1	▲57.1		
サービス業	▲11.1	▲27.8	▲27.8	▲22.2	5.6	0.0	▲38.9	▲44.4	▲44.4	▲38.9	▲33.3	▲27.8	▲38.9	▲38.9	▲27.8	▲38.9	▲44.4	▲22.2	▲27.8	▲44.4	▲50.0	▲22.2	▲22.2	▲27.8		
全産業	▲37.8	▲37.1	▲27.8	▲27.1	▲28.0	▲27.5	▲33.7	▲33.2	▲36.3	▲23.6	▲24.8	▲28.5	▲27.8	▲28.7	▲35.1	▲28.5	▲30.7	▲27.3	▲30.8	▲24.5	▲32.0	▲7.5	▲7.5	▲25.6		

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

### 経常利益DI(全産業平均)



## 資金繰りDI ▲22.8(全国平均▲11.4)

全産業平均で7.1ポイントマイナス幅が拡大(▲15.7→▲22.8)し2期連続悪化を示した。

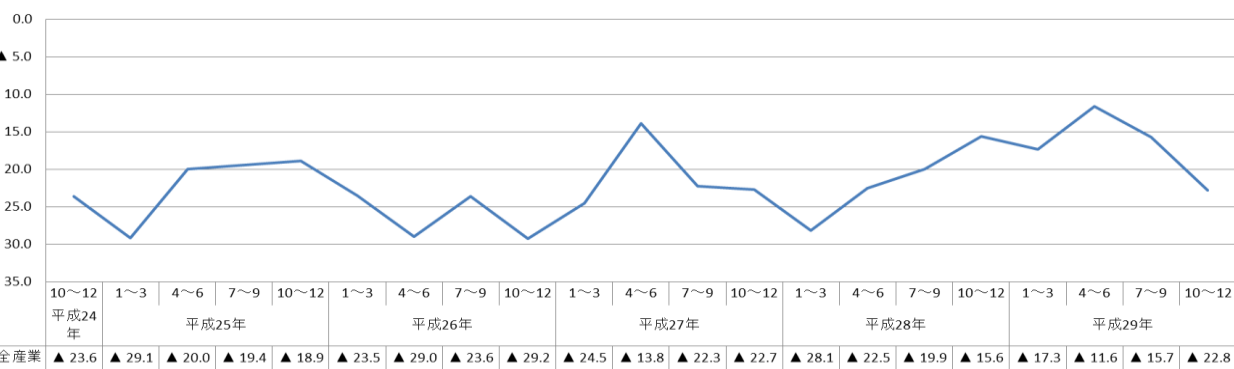
業種別に見ると、製造業・建設業・卸売が悪化、小売業が横ばい、サービス業は11.1ポイント好転している。

来期予想では、小売業・サービス業が悪化を予想、製造業は好転、その他は横ばいを予想している。全国値では、全業種平均前期差0.1ポイント減で、わずかにマイナス幅が拡大している。

業種	平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年				平成29年				前期増減	来期予想
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12					
製造業	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲22.2	5.6	▲16.7	▲22.2	▲11.1	▲16.7	▲22.2	▲5.6	▲5.6	▲11.1	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲16.7			
建設業	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	5.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲10.0	▲15.0	▲20.0	▲20.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	▲10.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲5.0			
卸売業	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲33.3	▲44.4	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲33.3	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲11.1	11.1	0.0	▲33.3	▲33.3	▲33.3			
小売業	▲48.6	▲42.9	▲34.3	▲25.7	▲40.0	▲45.7	▲34.3	▲28.6	▲42.9	▲28.6	▲31.4	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲31.4	▲28.6	▲22.9	▲31.4	▲31.4	▲34.3	▲31.4	▲31.4	▲2.9			
サービス業	5.6	▲22.2	▲22.2	▲16.7	11.1	▲11.1	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲44.4	▲22.2	▲16.7	▲5.6	▲44.4	▲22.2	▲16.7	▲22.2	▲33.3	▲16.7	▲33.3	▲22.2	▲11.1	▲27.8			
全産業	▲23.6	▲29.1	▲20.0	▲19.4	▲18.9	▲23.5	▲29.0	▲23.6	▲29.2	▲24.5	▲13.8	▲22.3	▲22.7	▲28.1	▲22.5	▲19.9	▲15.6	▲17.3	▲11.6	▲15.7	▲22.8	▲7.1	▲25.1			

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

### 資金繰りDI(全産業平均)



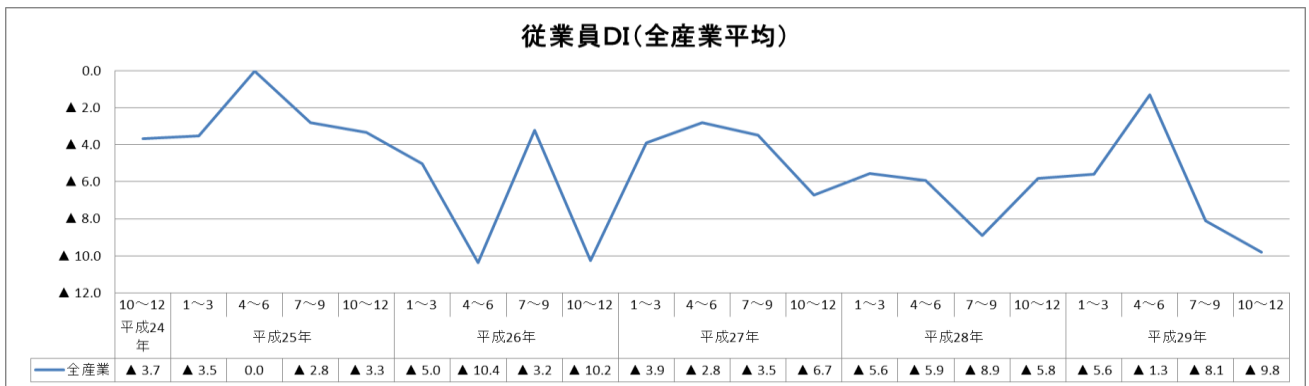
## 従業員DI ▲9.8(全国平均▲3.4)

従業員数は、全産業平均で1.7ポイントマイナス幅が拡大し(▲8.1→▲9.8)2期連続減少を示した。産業別にみると、製造業・卸売業が減少、建設業がやや増加、小売業・サービス業が横ばいとなっている。

全国調査の従業員DIは、全産業ベースで前期▲3.5→今期▲3.4とマイナス幅がわずかに縮小し従業員の増加傾向を示した。(従業員数過不足DI値はマイナス幅の拡大傾向が続き、不足感の高まりを示している)

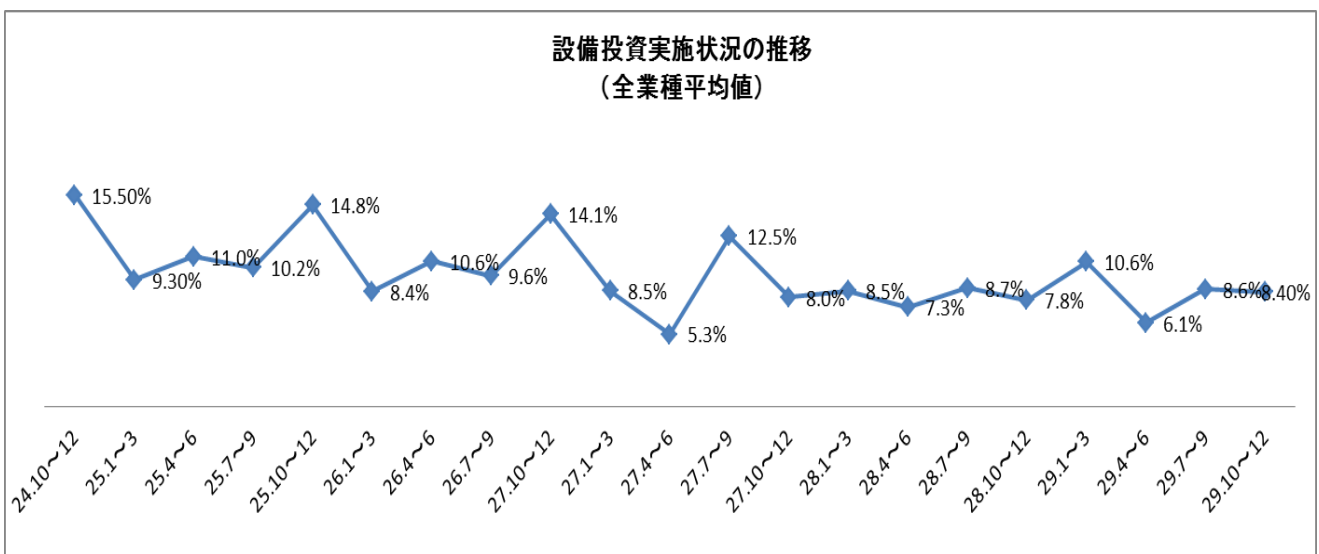
従業員DI(前年同期比)	平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年				平成29年				前期増減	末期予想
	年	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12				
製造業	0.0	▲5.6	▲5.6	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	▲5.6	▲11.1	▲16.7	▲5.6	0.0	▲11.1	▲16.7	▲11.1	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲5.6	▲11.1	↘	▲5.6	▲16.7		
建設業	▲10.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	▲10.0	▲25.0	▲15.0	0.0	5.0	▲15.0	▲10.0	↗	5.0	▲10.0		
卸売業	▲22.2	▲11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲22.2	0.0	▲22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	▲11.1	↘	▲11.1	▲22.2		
小売業	2.9	▲11.4	0.0	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	▲2.9	▲5.7	▲5.7	0.0	▲8.6	▲2.9	▲8.6	▲5.7	▲5.7	▲14.3	▲11.4	→	2.9	▲51.4		
サービス業	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	▲11.1	▲5.6	0.0	0.0	▲5.6	▲16.7	▲16.7	▲11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	→	0.0	▲27.8		
全産業	▲3.7	▲3.5	0.0	▲2.8	▲3.3	▲5.0	▲10.4	▲3.2	▲10.2	▲3.9	▲2.8	▲3.5	▲6.7	▲5.6	▲5.9	▲8.9	▲5.8	▲5.6	▲1.3	▲8.1	▲9.8	→	▲1.7	▲25.6		

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



## ■設備投資動向

- ・今期設備投資を実施した企業の割合は、8.4%（前期8.6%）と0.2ポイント減少した。
- ・来期設備投資を計画している企業の割合は9.6%であり、やや増加する見込み。
- ・全国値は今期18.0%で前期より0.2ポイント減少している。来期はさらに減少する見通し。



## ■直面している経営上の問題点

建設業	1位	従業員の確保難	22%	卸売業	1位	仕入単価の上昇	23%
	2位	熟練技術者の確保難	15%		2位	需要の停滞	14%
	3位	下請単価の上昇	13%		3位	大企業との競争激化	14%
製造業	1位	原材料価格の上昇	29%	サービス業	1位	利用者ニーズの変化	20%
	2位	生産設備の不足・老朽化	19%		2位	需要の停滞	18%
	3位	需要の停滞	16%		3位	利用料金の上昇難 人件費以外の経費増加	13%
小売業	1位	需要の停滞	19%				
	2位	購買力の他地域流出	18%				
	3位	利用者のニーズ変化	16%				

・全国調査における経営上の問題点の順位は以下の通り。

	1位	2位	3位
建設業	従業員確保難	官公需要の停滞	民間需要の停滞
製造業	需要の停滞	従業員確保難	生産設備の不足・老朽化
小売業	大中型店との競争激化	需要の停滞	購買力の他地域流出
卸売業	需要の停滞	仕入単価の上昇	大企業との競争激化
サービス業	利用者ニーズの変化	需要の停滞	従業員の確保難